

平昌（ピョンチャン）冬季オリンピック・パラリンピック

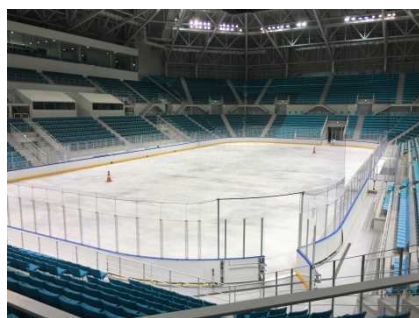
2017年3月10日

江原道庁 派遣職員 狩野 千尋

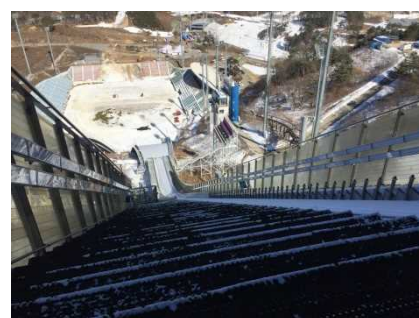
平昌冬季オリンピック・パラリンピックが2018年2月から3月にかけて開催されます。大会名のとおり、多くの競技は韓国の平昌郡（ピョンチャン郡）で開催されますが、アルペンスキー競技の一部は旌善郡（チョンソン郡）、氷上競技は江陵市（カンヌン市）で開催される予定であり、それぞれ競技場の建設も着々と進んでいます。平昌郡、旌善郡、江陵市は鳥取県の姉妹都市である江原道の中にある市郡であり、自然豊かで冬季オリンピック・パラリンピック大会の開催地として最適な場所であるといえます。



フィギュアスケート会場

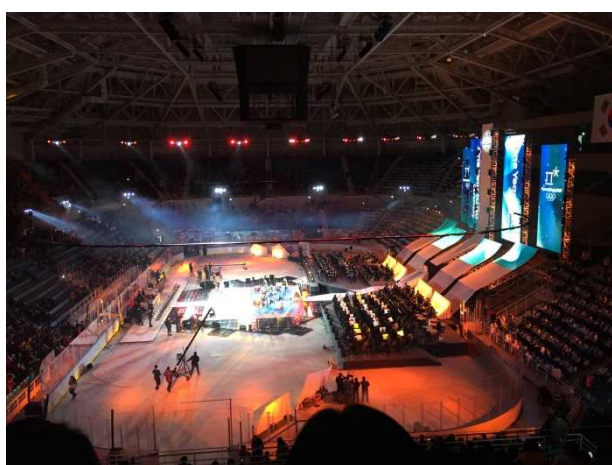


アイスホッケー会場



ノーマルヒル ジャンプ台

昨年11月から今年の4月まで、本大会で実際に使用される競技場において、各種競技のテストイベントが開催されています。2月16日、高梨沙羅選手がジャンプの男女を通じて歴代最多タイの通算53勝を上げたノルディックスキー・ワールドカップ（W杯）ジャンプ女子もこのテストイベントとして行われました。



G-1 フェスティバル開会式の様子

そして、今年の2月9日から19日までオリンピックを一年前にして、G-1 フェスティバルが開催されました。私も、このフェスティバルの開幕式に行きましたが、K-POP公演や文化公演も取り込んだ、とても盛大な式典であり、会場全体が一年後に開催される本大会への期待と熱気で満ち溢れていました。冬季オリンピック・パラリンピック大会に向けて盛り上がりを見せている韓国！！私たちも応援しましょう！！